

# 甲府商工会議所早期景気観測システム

## 調査結果概要報告(6・7月)

- ・調査期間 平成21年7月13日から7月31日
- ・調査対象 当所会員事業所 193社  
回収数 133社 68.9%
- ・調査項目 6・7月の業況・売上・採算等についての状況  
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)

売上:(増加) - (減少)

仕入単価:(下落) - (上昇)

従業員:(不足) - (過剰)

6・7月期のポイント

仕入単価 DI の6期連続改善も、景気後退による需要停滞と売上低迷による採算悪化が続く。

6・7月の状況を見ると、全産業合計の業況DIは前期(4・5月期)水準(61.7ポイント)から7.5ポイント悪化の69.2ポイント(前年同期比9.5ポイント悪化)となった。売上DIは66.2ポイントで前期に比べて1.4ポイント悪化(前年同期比25.9ポイント悪化)、採算DIは60.2ポイントで、前期に比べて2.3ポイント改善(前年同期比0.2ポイント改善)した。

全産業合計の売上DIの推移では、前期(4・5月期)の64.8ポイントから66.2ポイントで1.4ポイントの悪化で、過去5年間の最悪値を更新したものの、仕入単価DIの推移では、前期(4・5月期)の7.8ポイントから1.5ポイントで6.3ポイント改善し、6期連続の改善となった。

また、全産業合計の業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来91期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来89期連続となっている。

産業別に見ると、

**製造業**の業況 DI は、 65.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が6.3ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が6.7ポイント悪化した。業種別でみると食品は 60.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.0ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が5.5ポイント悪化している。工業製品は 66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が38.1ポイント悪化している。宝飾は 81.8ポイントで前期と比較するとマイナス幅が7.1ポイント改善したものの、前年同期と比較すると18.2ポイント悪化している。食品からは、円高による仕入単価は下がっているのに、なんとか採算は維持出来ているものの、新型インフルエンザの影響もあり、販売不振が続いているとの声が聞かれる。工業製品からは、2009年初めに比べると売上は上向きになっているものの、単価の下落や需要の停滞で業界全体として業績の回復には至らないとの声が聞かれる。

**建設業**の業況 DI は、 84.0ポイントで前期と比較すると比較すると、マイナス幅が9.0ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が10.9ポイント悪化している。業種別でみると建築は 66.7ポイントで前期と比較すると22.2ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が22.2ポイント改善している。また、土木は 100ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較しても同水準である。鉄鋼では 92.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が30.8ポイント悪化し、前年同期と比較しても32.3ポイント悪化している。鉄鋼からは多少の動きはあるものの、8月以降の仕事量減少を危惧する声が聞かれる。

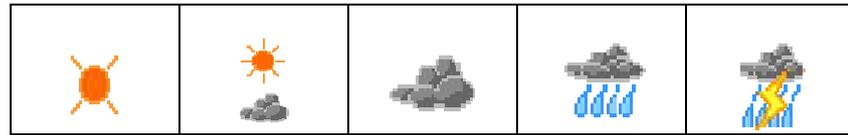
**卸売業**の業況 DI は、 57.9ポイントで前期に比べマイナス幅が7.9ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が10.3ポイント悪化している。業種別では、食品は 33.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.7ポイント悪化し、前年同期と比較しても4.7ポイント悪化している。その他は 85.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が48.2ポイント悪化し、前年同期と比較しても35.7ポイント悪化である。その他からは、売上高の低迷により利益面で厳しいとの声や、燃料価格が若干上昇気味で、全体的にみると減収減益との声が聞かれる。

**小売業**の業況 DI は、 64.7ポイントで前期に比べマイナス幅が8.8ポイント悪化し、前年同期と比較しても9.1ポイント悪化している。業種別では、大型店は 25.0ポイントで前期と比較すると25.0ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が5.0ポイント悪化している。趣味・日用品は 58.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.5ポイント悪化したものの、前年同期と比較すると10.9ポイント改善している。大型店からは、昨年 SC が2店舗オープンしたことにより、客数が減少したが、1年が経過し、客数が上向きとなったとの声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、75.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が2.8ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が11.4ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は71.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.7ポイント悪化し、前年同期と比較しても14.3ポイント悪化している。観光は71.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が8.6ポイント改善したものの、前年同期と比較すると28.5ポイント悪化している。飲食では83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が11.9ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると4.2ポイント改善している。観光からは、新型インフルエンザの影響で旅行が中止や海外客の減少で客数が大幅に減少し、売上を圧迫しているとの声や、高速道路の休日通行料金上限1,000円の導入による高速バスの減収や景気後退の影響で売上の減収など先行き不安の声が聞かれる。

全産業合計の業況DIの向こう3ヶ月の先行き見通しは39.8ポイントと前期(4・5月期)の53.1ポイントに比べ、マイナス幅が13.3ポイント改善で3期連続の改善となった。しかしながら、売上低迷や需要の停滞により、採算面で依然として厳しいとの声や新型インフルエンザの影響を懸念する声が聞かれる。

# 景況天気図



とくに好調    好 調    まあまあ    不 振    きわめて不振

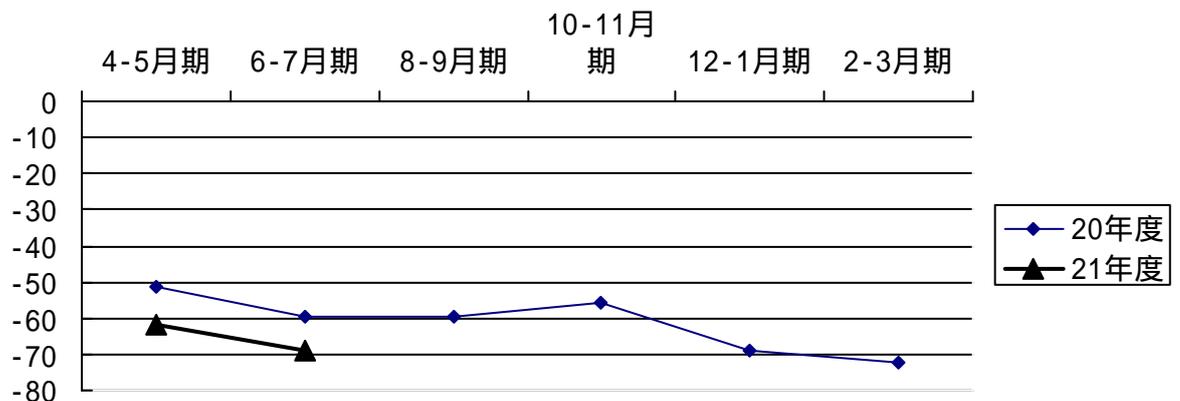
( 5 0 DI)    ( 2 5 DI < 5 0 ) ( 0 DI < 2 5 ) ( 2 5 DI < 0 ) ( DI < 2 5 )

## 6・7月期

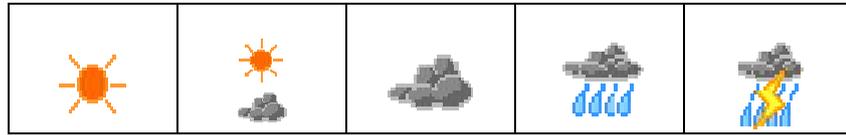
	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	69.2	39.8	65.7	34.3	57.9	36.8	84.0	48.0	64.7	32.4	75.0	55.0
売上	66.2	24.1	71.4	14.3	63.2	26.3	76.0	20.0	61.8	35.3	55.0	25.0
採算	60.2	30.8	54.3	20.0	52.6	26.3	76.0	40.0	58.8	29.4	60.0	45.0
仕入単価	1.5	5.3	8.6	5.7	21.1	15.8	12.0	12.0	2.9	2.9	15.0	10.0
従業員	14.3	8.3	22.9	11.4	10.5	5.3	20.0	0.0	2.9	2.9	15.0	25.0
金融の貸出し	18.0	13.5	22.9	14.3	5.3	0.0	24.0	16.0	8.8	5.9	30.0	35.0

### 業況DIの推移(前年同期比)

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(20年度)	- 51.1	- 59.7	- 59.4	- 55.9	- 68.9	- 72.3
業況(21年度)	- 61.7	- 69.2				



# 景況天気図



とくに好調    好 調    まあまあ    不 振    きわめて不振

( 5 0 DI)    ( 2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) ( 2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

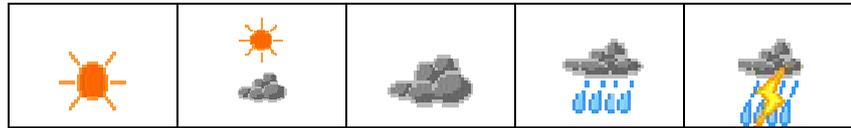
## 製造業

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	65.7	34.3	60.0	50.0	0.0	33.3	66.7	0.0	81.8	27.3	80.0	60.0
売上	71.4	14.3	70.0	40.0	33.3	33.3	66.7	33.3	72.7	18.2	100	0.0
採算	54.3	20.0	40.0	30.0	0.0	66.7	66.7	16.7	72.7	27.3	60.0	0.0
仕入単価	8.6	5.7	0.0	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	27.3	18.2	0.0	20.0
従業員	22.9	11.4	30.0	30.0	0.0	33.3	33.3	0.0	18.2	9.1	20.0	20.0
金融の貸出し	22.9	14.3	10.0	10.0	33.3	33.3	0.0	0.0	27.3	27.3	60.0	40.0

## 建設業

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	84.0	48.0	66.7	22.2	100	0.0	92.3	76.9
売上	76.0	20.0	55.6	11.1	66.7	33.3	92.3	38.5
採算	76.0	40.0	44.4	11.1	100	0.0	92.3	69.2
仕入単価	12.0	12.0	0.0	11.1	66.7	33.3	38.5	7.7
従業員	20.0	0.0	11.1	11.1	66.7	0.0	15.4	7.7
金融の貸出し	24.0	16.0	22.2	0.0	0.0	33.3	30.8	38.5

# 景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振

(5.0 DI) (2.5 DI < 5.0) (0 DI < 2.5) (2.5 DI < 0) (DI < -2.5)

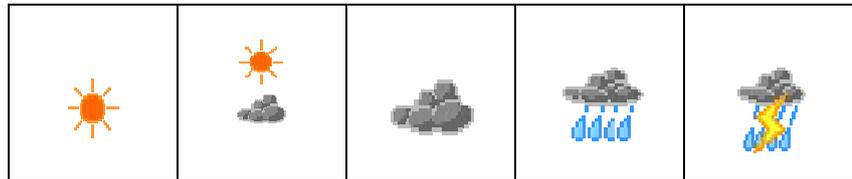
## 小売業

	小売業		大型店		食品		事務用品		日用品・趣味		家電	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	64.7	32.4	25.0	0.0	62.5	25.0	83.3	83.3	58.3	8.3	100	75.0
売上	61.8	35.3	75.0	50.0	87.5	25.0	50.0	66.7	41.7	16.7	75.0	50.0
採算	58.8	29.4	75.0	25.0	50.0	12.5	66.7	66.7	58.3	16.7	50.0	50.0
仕入単価	2.9	2.9	0.0	0.0	25.0	0.0	33.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0
従業員	2.9	2.9	0.0	0.0	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	8.8	5.9	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	25.0

## 卸売業

	卸売業		食品		繊維		その他	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	57.9	36.8	33.3	22.2	66.7	66.7	85.7	42.9
売上	63.2	26.3	44.4	11.1	66.7	66.7	85.7	28.6
採算	52.6	26.3	33.3	11.1	66.7	66.7	71.4	28.6
仕入単価	21.1	15.8	11.1	11.1	0.0	0.0	42.9	28.6
従業員	10.5	5.3	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0

# 景況天気図



とくに好調    好    調    まあまあ    不    振    きわめて不振

(50 DI)    (25 DI < 50) (0 DI < 25) ( 25 DI < 0) (DI < 25)

## サービス業

	サービス業		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	75.0	55.0	71.4	57.1	71.4	28.6	83.3	83.3
売上	55.0	25.0	57.1	28.6	57.1	0.0	50.0	50.0
採算	60.0	45.0	71.4	57.1	42.9	0.0	66.7	83.3
仕入 単価	15.0	10.0	28.6	28.6	14.3	14.3	33.3	16.7
従業員	15.0	25.0	14.3	28.6	0.0	0.0	33.3	50.0
金融の 貸出し	30.0	35.0	14.3	14.3	28.6	42.9	50.0	50.0